



所長挨拶

桃の節句が終わり、長かった冬も春へと移り変わろうとしています。1月は大雪が降り、利用者の皆様にご迷惑をかけたことお詫び申し上げます。雪道の運転はハラハラ、ドキドキでしたが、これからも安全運転で皆様のもとに笑顔と看護をお届けします。今後もよろしくお願いいたします。

さて、みなさん！「24時間看護対応加算」をご存知ですか？現在7割の方と契約をさせて頂いています。不安な事、少し困った等の相談をしたり、必要な時は、臨時で訪問させて頂くこともできます。（別途訪問利用料がかかります）契約されている方で、相談電話するのに戸惑われている方は、ご遠慮なく電話相談して下さい。皆様が安心して自宅で生活できること、その手助けが出来ることを、私たちは本当にうれしく思っています。

所長 楯 たえ子



スタッフ紹介

訪問看護に異動して半年が経ちました。車の運転は好きですが、なにせ方向音痴なので、当初は道を間違えたい、なかなか家にたどり着かず苦勞しました。毎日「今日も安全運転」と願掛けし、車に乗り込み出発しています。雪道はウキウキしますが帰ると全身筋肉痛です。暑い日、寒い日、四季を感じながら訪問しています。ご家庭に訪問し、たくさんの方とじっくりとお話をして、多くの方は人生の大先輩であり、人生勉強もさせて頂いています。近頃は利用者さんの話題に共感することが多くなりました。物忘れや足腰の筋力低下、夜眠れないなどの不安のテーマはまさに自分自身と重なり、「わかります、そうですよね。」と共感し、相談になっていません。そんな私ではありますが、「また来てや、まっとうよ。」と帰り際に言われると本当に嬉しくおもいます。まだまだ訪問看護1年生で、これから学ぶ事は沢山あります。利用者様、スタッフの力を借りながら頑張っていきたいと思ひます。

月川 法子



始めまして山崎と申します。昨年夏から訪問看護ステーションに勤務しております。ステーションの中では一番皆さんの年齢に近い者です。私は37年間地元の金融機関に勤務し、退職後は保育園の立ち上げに参加、その後は縁あってなぜか男がいない場違いな職場に迷い込んでしまいました…。実は頸椎を痛め、県中から大田市立病院へと二ヶ月間入院し、つらいリハビリも病院と自宅で経験しました。少々、後遺症は残りましたが復活できました。皆さんも決して諦めることなく自立した生活ができるよう頑張らしましょう。そして医療の経験もなく、知識もない私です。皆さんには間接的なご支援しかできませんが、頑張って勤め上げたいと思ひます。市立病院を受診される際に、お時間と体調が許せば事務所にも訊ねてくださいね。皆さんにお会いする日を楽しみにしております。事務 山崎 直登



「訪問看護利用者満足度調査」ご協力へのお礼

当訪問看護ステーションでは、今後のサービス改善のための基礎資料とするため、アンケート形式による利用者満足度調査を実施致しました。ご協力いただきました皆様には、お忙しい中ありがとうございました。調査結果につきましては、後日紙面で報告致します。
スタッフ一同

「花冷え」にご注意を！！

春はほかの季節に比べ、非常に気温の寒暖差が多い季節です。温かい日 came と思ったら次の日は真冬のように寒かったり…これが花冷えです。春先に風邪を引きやすいのは、急激な外気温の変化で体調を崩しやすいからなのです。



予防するには!?

1. 外出するときは上着を持って出ましょう
2. 外出後には必ずうがい・手洗いをしましょう。
3. 水分摂取に心がけましょう。
4. 休息や睡眠時間を増やしましょう。



冬が終わり、桜が咲くのが待ち遠しい季節になりました。今回、私にとっては、訪問看護に勤務して初めての冬でした。なんともやけがΣ(°Д°)! これも病院内の勤務とは違う訪問看護ならではの経験だなっとしみじみ感じました。今年は何といても雪が多かったですね! 雪が積もった日には、雪道の運転にドキドキしながらも、雪化粧をした景色を楽しみながら…そして、訪問先で利用者様の元気な笑顔にお会いすると、ほっこり温まっておりました♡ようやく春がやってきました😊 今後もスタッフ一同、「安全運転第一」「笑顔満開」「元気いっぱい」で訪問いたしますので、引き続きよろしくお願い致します!!

文責 松原 愛美



大田市立病院
訪問看護ステーション



おたより 発行第13号
2018.3